

31 鳥 取 県

人口 : 約60万人
二次医療圏数 : 3

中部医療圏	
人口	約 11万人
既指定がん診療連携拠点病院	鳥取県立厚生病院
備考	特記すべき事項なし
・ 鳥取県立厚生病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	304床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	539人 10%
悪性腫瘍手術総数/年	240件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	252人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	108人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

西部医療圏	
人口	約 24万人
既指定がん診療連携拠点病院	(独) 国立病院機構米子医療センター
備考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 米子医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	250床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	740人 21%
悪性腫瘍手術総数/年	161件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,788人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	294人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
★ 国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	697床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,073人 27%
悪性腫瘍手術総数/年	1,072件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,208人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	660人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

32 島根県

人口 : 約73万人
二次医療圏数 : 7

松江医療圏	
人口	約 25 万人
既指定がん診療連携拠点病院	松江市立病院 松江赤十字病院
備考	特記すべき事項なし
・ 松江市立病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	470 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,512 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	481 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	516 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	3,486 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 松江赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	730 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,998 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	370 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	642 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	282 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

出雲医療圏	
人口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	島根大学医学部附属病院 島根県立中央病院
備考	特記すべき事項なし
★ 国立大学法人 島根大学医学部附属病院	
新規・更新の別	更新(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	616 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,904 人 32 %
悪性腫瘍手術総数／年	820 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,590 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	582 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 島根県立中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	687 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,666 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	937 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,488 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	306 人
指定要件の充足度	47 指針に定める必須要件の整備が行われている。

浜田医療圏	
人 口	約 9万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	354床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,942人 30%
悪性腫瘍手術総数/年	95件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	492人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	216人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

益田医療圏	
人 口	約 7万人
既指定がん診療連携拠点病院	益田赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 益田赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	327床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,114人 18%
悪性腫瘍手術総数/年	192件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,344人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	0人(連携体制あり)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

33 岡山県

人口 : 約195万人
二次医療圏数 : 5

県南東部医療圏	
人口	約 92 万人
既指定がん診療連携拠点病院	岡山済生会総合病院 総合病院岡山赤十字病院 国立大学法人岡山大学病院
備考	特記すべき事項なし
・ 岡山済生会総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	553 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,161 人 25 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,010 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,140 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	366 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 総合病院岡山赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,618 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	531 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,020 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	2,904 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	580 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,552 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	520 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,154 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	162 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

京南西部医療圏

人 口	約 71 万人
既指定がん診療連携拠点病院	財団法人倉敷中央病院
備 考	特記すべき事項なし

・ 財団法人倉敷中央病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,116 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	6,176 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,547 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,746 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	552 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

・ 川崎医科大学附属病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,182 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,682 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	850 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,424 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	594 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

津山・英田医療圏

人 口	約 20 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(財) 津山慈風会津山中央病院
備 考	特記すべき事項なし

・ 財団法人津山慈風会 津山中央病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	525 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,214 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,189 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,130 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	294 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

岩国医療圏	
人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター 特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	580 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,538 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	672 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	534 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	246 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

柳井医療圏	
人 口	約 9 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	山口県厚生農業協同組合連合会 周東総合病院 特記すべき事項なし
・ 山口県厚生農業協同組合連合会 周東総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	360 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,064 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	330 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	528 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	78 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

周南医療圏	
人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	総合病院社会保険 徳山中央病院 特記すべき事項なし
・ 総合病院社会保険 徳山中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	469 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,714 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	940 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,272 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	324 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

山口県医療圏	
人 口	約 33 万人
既指定がん診療連携拠点病院	山口県立総合医療センター
備 考	特記すべき事項なし
・ 山口県立総合医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	504 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,396 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	503 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	732 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	264 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 総合病院山口赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	475 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,761 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	409 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	564 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	222 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

36 徳島県

人口 : 約81万人
 二次医療圏数 : 6

西部Ⅱ医療圏	
人口	約 5万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
・ 徳島県立三好病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	220 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	307 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	86 件
化学療法総数 / 年 (2ヶ月×6)	126 人
放射線治療(体外照射) / 年 (2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

37 香 川 県

人口 : 約101万人
 二次医療圏数 : 5

高松医療圏	
人 口	約 45 万人
既指定がん診療連携拠点病院	香川県立中央病院 高松赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 香川県立中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	631 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	908 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	575 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,332 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	270 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 香川大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	613 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,297 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	825 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,586 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	546 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

三豊医療圏	
人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 三豊総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	519 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,157 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	580 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,606 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	210 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

38 愛媛県

人口 : 約145万人
 二次医療圏数 : 6

新居浜・西条医療圏	
人口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	住友別子病院
備考	特記すべき事項なし
・ 住友別子病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	401 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,487 人 24 %
悪性腫瘍手術総数／年	200 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	582 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

宇和島医療圏	
人口	約 13 万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立宇和島病院
備考	特記すべき事項なし
・ 市立宇和島病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	559 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,134 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	439 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,110 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	120 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

中央医療圏	
人 口	約 57 万人
既指定がん診療連携拠点病院	高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 国立大学法人高知大学医学部附属病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	632 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,618 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	989 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,130 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	8,964 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 高知赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	482 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,202 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	418 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,074 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	2,436 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

40 福岡県

人口 : 約506万人
二次医療圏数 : 13

福岡・糸島医療圏	
人口	約 153 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 特記すべき事項なし
★ 独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター	
新規・更新の別	更新(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	411 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,142 人 90%
悪性腫瘍手術総数/年	1,137 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,698 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	630 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
★ 九州大学病院	
新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,275 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,860 人 38%
悪性腫瘍手術総数/年	1,909 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,716 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	1,140 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 独立行政法人国立病院機構 九州医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	700 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,917 人 32%
悪性腫瘍手術総数/年	1,373 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,328 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	954 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 福岡県済生会福岡総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	384 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,930 人 21%
悪性腫瘍手術総数/年	722 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,374 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	294 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 福岡大学病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	915 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,845 人 27%
悪性腫瘍手術総数/年	1,219 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,716 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	714 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。